

## CKDの重症度分類

原疾患		蛋白尿成分		A1	A2	A3
糖尿病		尿アルブミン定量 (mg/日)		正常	微量アルブミン尿	顕性アルブミン尿
		尿アルブミン/Cr比 (mg/gCr)		30未満	30～299	300以上
高血圧 腎炎 多発性嚢胞腎 移植腎 不明 その他		尿蛋白定量 (g/日)		正常	軽度蛋白尿	高度蛋白尿
		尿蛋白/Cr比 (g/gCr)		0.15未満	0.15～0.49	0.50以上
GFR 区分 (mL/分/1.73m <sup>2</sup> )	G1	≥90	正常または高値			
	G2	60～89	正常または軽度低下			
	G3a	45～59	軽度～中等度低下			
	G3b	30～44	中等度～高度低下			
	G4	15～29	高度低下			
	G5	<15	末期腎不全 (ESKD)			

重症度は原疾患・GFR区分・蛋白尿区分を合わせたステージにより評価する。CKDの重症度は死亡、末期腎不全、心血管死亡発症のリスクを緑 ■■■ のステージを基準に、黄 ■■■ 、オレンジ ■■■ 、赤 ■■■ の順にステージが上昇するほどリスクは上昇する。